

シアターセッションA

スポンサー企業によるソリューションやサービスを紹介します。

B2 セッションスケジュール

13:10-13:18

Nutanix AHV環境を保護し復旧可能にする 次世代サイバーレジリエンス

コヒシティジャパン合同会社
テクニカルセールス&サービス本部
セールスエンジニア
堀内 隆明 氏



ランサムウェアやシステム障害からビジネスを守るには、バックアップだけでなく「確実に復旧できること」が重要です。本セッションでは、Nutanix AHVと緊密に連携するCohesityが実現する自動保護、脅威対策、クリーンデータによる迅速な復旧まで、サイバーレジリエンス強化のポイントを8分でご紹介します。

13:20-13:28

VBR13で実現するNutanix AHV保護の 主要機能を解説

ヴィーム・ソフトウェア株式会社
システムエンジニアリング本部
シニアシステムズエンジニア
山田 隆紀 氏



Veeam Backup & Replication v13で追加・強化されたNutanix AHV向け機能を中心にをご紹介します。バックアップ／リストア機能に加え、Veeamが今年発表したセキュリティ戦略と、それに基づくデータ保護のビジョンについてもご紹介します。

14:10-14:18

VDI刷新、なぜ今Nutanixという選択か

兼松エレクトロニクス株式会社
インフラストラクチャユニット ビジネス推進部 第二グループ
松本 結衣 氏



脱VMの流れが加速する中、VDI基盤の選定は重要な経営課題の一つとなっています。本セッションではNutanix + Horizonを前提とした検討事例をもとに、選定時に重視された観点や判断基準を解説いたします。あわせて、複数の選択肢を比較する中で見えてきた検討のポイントについてもご紹介します。

14:20-14:28

国産シンククライアント SKYDIV Desktop Clientのご紹介

Sky 株式会社
ICT事業本部 カスタマーサポート部
サブチーフ
篠原 氏



Sky株式会社が国内で開発・販売するシンククライアントシステム『SKYDIV Desktop Client』は、マニュアルや技術資料はもちろん、サポートもすべて日本国内から提供しております。使い慣れたMicrosoft製品の環境「Microsoft Hyper-V」を仮想化基盤として利用していますが、加えて『Nutanix AHV』を仮想化基盤として利用できるようになります。『SKYDIV Desktop Client』はVDI方式、SBC(RDS)方式、仮想ブラウザ方式(Linux SBC)に対応しており、OPSWAT社やCYLLENCE社の無害化エンジンと連携し、シームレスなファイル無害化も可能になっております。

15:10-15:18

Nutanix搭載サーバーは納期が長い？ その誤解を払拭するLenovoの新提案

レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ合同会社
パートナー事業本部 ソリューション開発
部長
廣川 直哉 氏



「Nutanix環境は欲しいけれど、納期や予算がネックになる」——そのような課題に、Lenovoは新たな選択肢を提案します。短納期モデルのTop Choice ExpressとLenovo TruScaleにより、仮想基盤のモダナイズからAI・データ活用基盤の構築まで、よりスピーディかつ柔軟な導入を実現。GPU対応モデルを含む最新ラインアップとともに、これからのAI時代に求められるNutanix基盤をご紹介します。

シアターセッションB

スポンサー企業によるソリューションやサービスを紹介します。

B2 セッションスケジュール

13:10-13:18

ちょうどいい仮想環境の可視化 ～監視方法のポイント・使用方法をご紹介～

株式会社東陽テクニカ
ICTソリューション部
担当課長
上田 直由 氏



本講演では、「痒いところに手が届く」うえに“ちょうどいい”可視化をしてくれるツールを、2025年に引き続きご紹介します。ユニークなGUIが特長で、直感的な操作ができるため、原因の切り分けもスムーズに進められます。見たい情報にすぐアクセスできるので、状況把握やトラブル対応も効率よく行えます。当日は、実際の画面や操作イメージを交えながら、監視のポイントをわかりやすくご説明します。日々の運用を見直すヒントとしてご活用いただける内容です。

13:20-13:28

Nutanix Cloud Clusters (NC2) on Azure で ハイブリッドクラウド始めてみませんか？

ユニアデックス株式会社
アカウントサービス第二本部
本部長
中村 英嗣 氏



脱VMの流れに加え、サーバーコスト高騰や納期遅延を背景に、クラウドのアジリティが再び注目されています。本セッションでは「NC2 on Azure」の検証結果をもとに、既存環境を活かしながらスピーディにクラウド移行を実現する手法と、ネットワークや運用を大きく変えずに移行できるポイント、さらに将来のハイブリッド基盤としての価値をご紹介します。

14:10-14:18

オンプレミスでAzure Virtual Desktopを実現! Nutanix, Microsoft, Nerdioで始めるAVD Hybrid

Nerdio, Inc.
技術営業統括
磯貝 哲也 氏



オンプレミスでMicrosoft Azure Virtual Desktopを提供できる、AVD Hybridがいよいよリリースされます。そしてそのローンチパートナーとしてNutanixとNerdioが選定されております。このセッションでは、AVD Hybridの概要とそれを統合管理するNerdio Manager for Enterpriseについて紹介させていただきます。オンプレVDIの新たな選択肢についてご期待ください。

14:20-14:28

VMCからNutanix Cloud Clusters (NC2)へ、 仮想サーバ266台の移行を6週間で実現

株式会社日立システムズ
産業・流通デジタルイノベーション事業部
第一デジタルイノベーション本部 第一システム部 第一グループ
主任技師
柚之原 亮平 氏



VMware Cloud on AWS (VMC)の更新期限とコスト高騰への懸念を背景に実施した「脱VMware」事例をご紹介します。コスト・移行期限・業務影響の三課題を同時に満たす手段としてNC2 on AWSを採用し、業務影響を最小化したつつ仮想サーバ266台をわずか6週間で移行しました。方針の早期確定・依存関係の共同調査・PoC検証で実現した「遅れない移行」の成功要因を解説します。

15:10-15:18

国内初、NTTドコモビジネスが提供する 「完全従量課金」のNutanixサービスとは

NTTドコモビジネス株式会社
PS本部 C&N部 第三サービス部門 第二グループ
担当課長
角谷 将司 氏



NTTドコモビジネスは、法人向けクラウドサービス「Smart Data Platform」において、完全従量課金型の新サービス「ハイパーバイザー Nutanix」の提供開始いたしました。本講演では、サービスの概要と詳細および解決できる課題について徹底解説いたします。Nutanixライセンスを国内初の初期費用無し・最低利用期間なし・分単位課金にてご利用できるため、興味がある方は是非ご覧ください。